

将来に希望を持てる津市を目指して

津市議会

新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、旧年中に賜りました市議会への格別のご理解とご協力に対し、厚く御礼申し上げます。

昨年は、高校総体が開催され、本市でも6会場5競技において、多くの高校生が熱い戦いを繰り広げ、たくさんの感動とスポーツの活気にあふれた一年となりました。

一方、平成30年7月豪雨をはじめ、複数の台風が日本列島へ上陸する等、日本各地が甚大な被害に見舞われ、本市でも4つの台風の影響により大規模停電が発生しました。市議会においても、台風被害に係る災害復旧費等の補正予算を議決いたしました。改めて市民の安心・安全な暮らしを守るための議論や、対策の重要性を実感した年でもありました。

本市においては、昨年4月に「津市総合計画基本構想・第2次基本計画」をスタートさせています。

我が国が経験のない人口減少時代を迎え、本市の人口も減少に転じた極めて厳しい局面の中、津市議会では総合計画の策定に当たり、市民の皆様が幸せに暮らし続けることのできる社会の実現を願って、丁寧な議論を重ねてまいりました。社会経済に大きな影響を与える課題を抱えた時代における総合計画の船出であり、その道のりは決して平坦ではありませんが、今後も議会の権能の適正な行使により市政を検証し、将来に希望を持てる津市の実現に取り組んでまいります。

津市議会では、昨年1月に、議員定数削減後初めての市議会議員選挙が実施され、新たに34人の議員をご選出いただきました。新しい体制におきましても、二元代表制の一翼を担う議会として、市民の皆様への負託と信頼に応え、皆様の声を市政にしっかりと反映させ、議会が一丸となって本市のより良い発展に向けた議会活動を展開いたします。

議会の会議の内容は、開かれた議会を目指し、インターネットを介してライブ映像と録画映像を配信しています。スマートフォンでもご視聴いただけますので、ぜひ多くの皆様にご覧いただければと思います。

市民の皆様の一層のご支援とご協力をお願いいたしますとともに、本年が皆様にとりまして、輝かしい一年となりますようお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。